



北塩原村防災通信

12月に入ってから、磐梯山における火山性地震の増加、青森県沖での巨大地震の発生など皆様が不安に感じる事象が相次いで起こりました。災害を正しく恐れていただくため、今回、それぞれの事象で発表された「火山の状況に関する解説情報」「北海道・三陸沖後発地震注意情報」についてご紹介いたします。

磐梯山の「火山の状況に関する解説情報」とは？噴火の危険は？

12月1日の磐梯山の状況と「解説情報」の意味

12月1日、火山性地震が一時的に増加

未明から朝9時までに124回の火山性地震を観測しました。

地震以外の火山活動に変化はなし

地殻変動や噴煙活動など、その他のデータに特段の変化はありませんでした。

「解説情報」とは、レベル引き上げに至らない活動変化を知らせる情報

火山性地震の回数や噴煙の状況などを具体的に説明し、住民や登山者への注意を呼びかけるために発表されます。

噴火の危険性と警戒レベルの基準

結論：ただちに噴火する状況ではありませんが、今後の活動を注視

噴火警戒レベルの引き上げ基準には達していない

レベル引き上げには「複数の現象」が必要

今回は「火山性地震の増加」のみ
他の現象は観測されませんでした。

レベル維持

他の現象（地殻変動、熱活動など）も観測

レベル引き上げ

今回の状況とレベル2基準の比較

現象	今回の状況 (12月1日)	レベル2引き上げ 基準(例)
火山性地震	一時的に増加 (124回/9時間)	複数項目の一つとして増加 (例: 200回以上/24時間)
火山性微動 低周波地震	特段の変化なし	増加が観測される
地殻変動	特段の変化なし	山体膨張を示す明瞭な変動が観測される
熱活動 (噴気など)	特段の変化なし	活発化が観測される



12月8日に青森県沖を震源とする地震発生！

北海道・三陸沖後発地震注意情報について



北塩原村は、注意情報に伴う防災対応をとるべき地域には含まれていません。

この情報は北海道から千葉県にかけての太平洋沿岸の市町村が主な対象です。

参考：後発地震と注意情報について

「後発地震」とは？



大きな地震（先発地震）の後、同じ地域で続けて発生する大きな地震のことです。

過去の事例：2011年 東北地方太平洋沖地震

M7.3の地震が発生した2日後に、M9.0の巨大地震が発生しました。

M7.3の地震

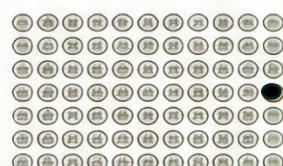
M9.0の巨大地震

「後発地震注意情報」とは？



M7.0以上の地震後、より大規模な地震に備え、1週間の注意を呼びかける情報です。

後発地震の発生確率は低いものの「万が一」に備えます



本情報発表後、必ず大地震が発生するわけではありません。実際に後発地震が発生する確率は「100回に1回程度」と言われています。

村民の皆さんへお願い

対象地域でなくても、この機会に日ごろの地震への備えを徹底しましょう。
巨大地震はいつどこで起きてもおかしくありません。

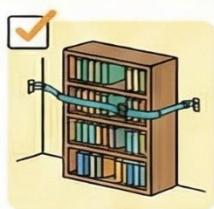
備えの再確認リスト



避難場所、
避難経路の確認



家族との
連絡手段の確認



家具の固定、
配置の見直し



非常食や飲料水
(3日分以上)
の備蓄確認



非常用持ち出し袋の
中身確認